



写真1 西側調査区の区画溝
立派な区画溝が2本見つかりました。どの方向に延びるか、今後の調査が期待されます。

柳之御所遺跡は、『吾妻鏡』の「平泉館」と推定され、奥州藤原氏の政庁・居館跡とされる堀内部地区(堀の内側)と、奥州藤原氏の家臣などの屋敷跡とされる堀外部地区(堀の外側)に分けられると考えられています。

県教育委員会事務局生涯学習文化財課は、柳之御所遺跡の史跡整備に向けて、平成30年度から堀外部地区の内容確認のための発掘調査を計画的

中尊寺方向へ向かう道路跡を確認

発掘最前線 ①9

平泉を掘る

柳之御所遺跡第85次発掘調査

に進めています。同地区では、これまでの調査で柳之御所遺跡から中尊寺方向へ向かうとみられる道路跡や、その北側に屋敷地の区画と考えられている区画が4つあることが分かっています。

本年度は道路跡の延長方向の確認と、4つある区画のうち北西にある区画の接続部の内容を確認することの2点を調査目的として、2カ所の発掘調査を実施しています。

西側の調査区では、区画溝が東西2本見つかりました。規模はそれぞれ西側の溝が幅約1.6m、深さは約90cm、東側の溝は幅約1.5m、深さ70cmあります。今後は、両区画溝がどの方向に延びていくかを確認していきます。||写真1||

東側の調査区では、道路跡の延長部分が見つかりました。道路幅は約12mで、現代の道路と同様に道路脇には側溝が作られており、何度も改修をしているようです。そのほかには石が敷き詰められた遺構も見つかっています。道路と関連する遺構かもしれません。||写真2||

本年度の発掘調査は10月末で終了しました。今回伝えられなかった部分を含め、改めて調査成果を町民の皆さんに報告したいと考えています。

(県教育委員会事務局生涯学習文化財課)



写真2 東側調査区の石敷き遺構
5~10mほどの大きさの礫が敷き詰められています。どのような性格の遺構なのか興味深いです。



写真3 東側調査区のかわらけ出土状況
当時のかわらけが出土しています。どのような人が使用していたのでしょうか。想像すると楽しくなりますね。



©2013岩手県 ケロ平
designed by センウェンルー

きよひらく
んと歩いた道
路だケロ。



SDGs と町の取り組みとのつながり

町や団体、地域が行っている取り組みとSDGs(持続的な開発目標)との関わりを「見える化」する「SDGs×平泉町」。第3弾の今回は「健康」をテーマにして紹介します。

「SDGsのために自分はどんなことができるだろう」「何をしたらいいだろう」というときは、町広報を開いてみてください。町の動きに関心を持ち、考え、事業に参加することもSDGsにつながり、「持続可能なまち」への大切な一歩目になります。



SDGs と平泉の健康

あらゆる年齢の人々の健康的な生活の実現と福祉を推進する

— 気軽に、楽しく健康づくり —

健幸(けんこう)ポイント事業

町民の皆さんの健康づくりをサポートするため、各種検(健)診の受診者や健康教室などへの参加者に「健幸(けんこう)ポイント」を付与しています。

貯まったポイント数に応じて景品と交換できます。ポイントカードは、18歳以上の町民を対象に保健センターなどで配布していますので、健幸ポイントを貯めて、楽しみながら元気な体をつくりましょう!



健幸ポイント10ポイント達成で、景品をゲット!

■問い合わせ先…まちづくり推進課 ☎46-5578

町地域おこし協力隊 Vol.4 ひらいずみ活動通信



都市部から町内に移住した地域おこし協力隊員による連載「ひらいずみ活動通信」。今回は、大阪府出身の新井泰雄さんです。



町が栽培の拡大を目指すヤーコン。活用した商品開発も進めている



あらい やすお
新井 泰雄

スーパーフード「ヤーコン」について

町内で栽培の拡大を目指している「ヤーコン」を紹介します。
ヤーコンは南米アンデス原産のキク科の野菜で、シャキシャキとした食感、ほんのりした甘味、炭水化物の含有量の少なさが特徴です。クラフトオリゴ糖(糖質代謝の改善、便通の軽減、低カロリー)、植物繊維、ポリフェノールを大量に含むスーパーフードです。ヤーコンダイエットにも取り組みたいと考えています。一緒にトライしませんか?開発中のヤーコンビールも乞うご期待!
(☎090-1893-8525)